

令和6年降下訓練始め行事における日米空挺降下の展示について

令和5年11月30日付広資料第144号でお知らせしたこのことについて、防衛省北関東防衛局から、下記のとおり情報提供がありましたので、お知らせします。

記

○ 情報提供（下線部は追加・変更箇所）

(1) 目的

年頭行事として降下展示等を実施し、1年の降下安全を祈願する（一般公開を実施予定）

(2) 期間

令和6年1月7日（日）

※1月5日（金）及び6日（土）に行事の予行演習を実施予定

（5日に行事本番と同程度の規模で予行演習を実施、6日は5日実施できなかった場合の予備日）

(3) 場所

習志野演習場

（米軍横田基地、入間基地においては、米空軍機及び空自機へ降下隊員が搭乗します）

(4) 参加規模

○参加部隊

日側：第1空挺団、第1ヘリコプター団、機甲共同連隊等、航空自衛隊航空支援集団

他国軍：米軍、英軍、加軍、仏軍、独軍、蘭軍、尼（インドネシア）軍が参加

① 米軍横田基地

- ・米空軍機：C-130J ×3
- ・第1空挺団：約60名、米軍：約45名が搭乗

② 入間基地

- ・空自機：C-2 ×1機、C-130H ×2機  
(C-130Hについては、小牧基地から飛来)
- ・第1空挺団：約30名、他国軍：約80名が搭乗

(5) 全般時程

- ・午前6時頃：降下人員が習志野駐屯地から横田基地へ到着  
(自衛隊：15台の車両)
- ・午前7時頃：降下人員が習志野駐屯地から入間基地へ到着  
(自衛隊：7台の車両)
- ・午前10時～正午頃：横田基地及び入間基地から離陸
- ・午前11時55分～午後0時5分頃：習志野演習場において空挺降下展示

(6) その他

別紙1及び別紙2参照

# 令和 6 年 降下訓練始めについて

令和 5 年 1 2 月  
防 衛 省

# 令和6年 降下訓練始めについて

## 目的

年頭行事として降下展示等を実施し、1年の降下安全を祈願するため行うものです。

(沿革：昭和44年、習志野演習場（習武台）において、その年の降下訓練の安全を祈る「開傘祈願祭」として始めた部内行事を昭和49年に「降下訓練始め」として一般公開を開始したものです。令和3、4年は新型コロナウイルス感染症対策の観点から一般公開は行いませんでしたが、令和5年は一般公開を実施しました。)

## 実施場所

降下場所は、習志野演習場（千葉県）の使用を予定しています。この他、陸上自衛隊第1空挺団の隊員、米軍人等を自衛隊機等に搭乗させるため、航空自衛隊入間基地（埼玉県）及び米軍横田基地（東京都）を使用することを予定しています。

## 実施日

令和6年1月7日（日）の実施を予定しています。

## 行事の内容

- 指揮官等降下展示：空挺団、米軍等の指揮官等が航空機から降下する様子を展示
- 空挺降下展示：日米の航空機から、空挺団隊員等の降下
- ヘリボン展示：陸自ヘリコプターによる空中機動を含む島嶼防衛を想定した部隊行動の様子を展示
- 飛行展示：行事に参加した航空機が飛行する様子を展示

## 参加部隊等

日側：陸上自衛隊第1空挺団、第1ヘリコプター団、機甲共同連隊等、航空自衛隊航空支援集団

米軍：第11空挺師団（約20名）、第82空挺師団（約15名）、第1特殊部隊群（約5名）、  
米国海兵隊第3海兵遠征軍（約5名）

英軍：第16空中強襲旅団（約20名） 加軍：特殊作戦群司令部及び陸軍高等訓練センター（約20名）

独軍：即応軍師団（約15名） 蘭軍：第11空中強襲旅団（約10名）

仏軍：第11落下傘旅団（約10名） 尼軍：第18歩兵旅団（約5名）

# 令和6年 降下訓練始めについて

## 降下訓練始めのイメージ



空自機は、入間基地～習志野演習場～入間基地の経路で飛行します。  
米空軍機は、米軍横田基地～習志野演習場～米軍横田基地の経路で飛行します。  
また、そのほか陸自のヘリコプターは木更津駐屯地及び立川駐屯地から習志野演習場に飛来し、所属駐屯地・基地等に戻ります。

# 令和6年 降下訓練始めについて

## ◆ 行事のイメージ（習志野演習場）



指揮官等降下展示

10:15~11:00頃



ヘリボン展示

11:05~12:00頃



空挺降下展示

11:55~12:05頃



飛行展示

12:10~12:15頃

## その他

- 陸上自衛隊第一空挺団のHPにて11月30日に行事の実施概要について公表しました。
- 本行事の様子について、動画のライブ配信を行う予定です。
- 本行事の実施にあたっては、安全管理を徹底し、周辺住民の皆様の生活に影響を及ぼさないよう、配慮いたします。

第1空挺団は、陸上自衛隊唯一の落下傘部隊です。

1st Airborne Brigade  
第1空挺団

TEL. 047-466-2141

〒274-0077 千葉県船橋市葉台3-20-1

[トップ](#) > イベント

## イベント

### 令和6年降下訓練始め行事に関するお知らせ

#### 1 降下訓練始め行事の趣旨

本行事は、1年間の降下安全を祈願するための行事であり、あわせて落下傘による降下及びヘリコプターを使用した空中機動作戦等を第1空挺団に対する理解と信頼を醸成するため、一般公開します。また、本年は、日・米・英・加・仏・独・蘭・尼間の相互信頼の醸成及び祝賀を目的とした展示降下を行います。

#### 2 期 日

本 番：令和6年1月7日（日）（開門0830、閉門1400）

予 行：令和6年1月5日（金）（予備日：6日（土））

※ 予行の一般公開はありません。

#### 3 場 所

陸上自衛隊習志野演習場

#### 4 編 成

##### (1) 実行委員長

第1空挺団長 陸将補 若松 純也

##### (2) 実施部隊

第1空挺団

##### (3) 支援部隊

###### ア 陸上自衛隊

東部方面隊、富士学校、高射学校、通信学校、水陸機動団、第1ヘリコプター団、中央即応連隊、国際活動教育隊等

###### イ 航空自衛隊

航空支援集団

###### ウ 米軍 約70名

(ア) 米空軍 第5空軍第374空輸航空団

(イ) 米陸軍 第82空挺師団、第11空挺師団、第1特殊部隊群

(ウ) 米海兵隊 第3海兵遠征軍

###### エ 英軍 約20名

第16空中強襲旅団

###### オ 加 軍 約20名

特殊作戦群司令部及び陸軍高等訓練センター

###### カ 仏陸軍 約10名

第11落下傘旅団

###### キ 独陸軍 約15名

即応軍師団

###### ク 蘭 軍 約10名

第11空中強襲旅団

###### ケ ニ陸軍 約5名

第18歩兵旅団

#### 5 一般公開内容

##### (1) 指揮官等降下展示

空挺団及び各国軍による空挺降下・自由降下の展示

##### (2) 地上訓練展示

島嶼防衛を想定した空挺作戦及びヘリボン作戦の展示（空挺団及び各国軍の降下含む。）

##### (3) 飛行訓練展示

陸上自衛隊のヘリコプターによる編隊飛行の展示

#### 6 その他

天候等の状況により、一部内容の変更、又は中止させていただく場合があります。

※ 行事の中止・変更は、当日朝にホームページで告知させていただきます。

（お問い合わせ先）

担 当：第1空挺団第1科広報班

電話：047-466-2141（内線206）  
FAX：同 上 （内線229）